

お誘い

日本健康福祉政策学会 ふくしま復興 春の現地セミナー

2025年3月1日(土) 12時30分～16時 定員 15人

懇親交流会 18時～20時30分

12時「原ノ町駅」集合(会場まで送迎・案内予定)

地震・津波・原子力災害という類を見ない複合災害を経験した14年後の福島「ありのままの姿(光と影)」, 報道だけでは分からない福島の「今」を見に来てください。また、相双地域の市民活動「日常生活・行動・持続可能な地域づくり」に取り組む皆さんと出会い対話してみてください。未だ解決せず続く災害の影響を受けながらも、経験を糧とし歩み続ける中には、顕在化した課題(人口減、高齢化、地域の衰退、エネルギー問題等)への取り組みの一步先があるように思います。懇親交流会では違った分野の取り組みの方々もお招きする予定です。

【12:30～16:00 復興セミナー】

場所 福島県南相馬市「みなみそうま 地域支援チーム「このゆびとまれ」

○ランチ交流 このゆびとまれのランチ

○活動報告・意見交換

・誰一人孤立しない地域をめざして みなみそうま地域支援チーム「このゆびとまれ」

・避難し二本松市で、帰還して浪江町で、活動の場が広がる「コーヒータ임」

・復旧・復興を経た障がい福祉の現状 相馬地方基幹相談支援センター「拓」

—移動—

【18:00～20:30 懇親交流会】

場所 福島県浪江町「いこいの村なみえ」

○話題提供 被災地に暮らす：原発事故の影響と復興をみつめる率直な話

○懇親・交流

【参加費】

○セミナー参加費 5,000円(移動含む) ○懇親会費 5,000円(懇親会のみ)

○宿泊費 13,500円(懇親会費含む)

【参加申し込み】締め切り1月10日 先着順

【申し込み先】日本健康福祉政策学会事務局 kenkouhukushi@yadokarinosato.org

FAX 048-680-1894 (メールかファックスをお願いします)

氏名 _____

連絡先 TEL: _____

E-mail: _____

所属名 _____

○をつけてください

集合場所 ① JR 原ノ町駅(3/1 12時) ② 会場直接(このゆびとまれ)

懇親交流会 ① 参加する ② 参加しない

宿泊 ① 宿泊申し込む ② 申し込まない

その他 _____

【セミナー活動報告の概要】

このゆびとまれ（みなみそうま 市民と NPO による災害支援チーム）

活動拠点は福島県南相馬市鹿島区。東日本大震災、台風 19 号と度重なる災害に見舞われた。東日本大震災の支援が終了し次々引き上げた 2022 年 3 月 16 日、福島県沖地震（M7.6・震度 6 強）による大被害が出た。発災後すぐに困り事の聞き取り、水や米の配布、屋根のブルーシート張り等を始めたメンバーは、再度駆けつけてくれた県内外の NPO 団体と共に東日本大震災支援時の経験を生かした動きができた。6 月からは本格的にサロン活動を開始した。自分たちで拠点を作り持続可能なまちづくりを目指して活動をしている。

コーヒータ임（就労継続支援 B 型事業所）

2006 年から福島県浪江町で障害があっても閉じこもらず気軽に参加できる憩いの場、作業が出来る「社会の入り口」であったコーヒータ임。2011 年 3 月大震災と原発事故による強制退去でメンバーはバラバラに避難し活動は停止した。避難先の一つである二本松市で 10 月に一部メンバーによる活動が再開された。「いそがず、あせらず、あきらめず」をモットーに避難者も移住者も県外からの支援者にとっても拠り所になった。2023 年 7 月に念願の浪江町帰還し、再オープンを果たした。ここには、集い、学び、楽しみ、励ましあう「にも包括」のあるべき姿がある。

拓（ひらく）（相馬地方基幹相談支援センター）

大震災で甚大な被害を受けた福祉事業所が、障がい児者への円滑なサービス提供できる体制整備を目的に、運営状況やサービスニーズを把握しアドバイザー派遣を行う被災地障害福祉サービス基盤整備事業が 2012 年 1 月から 2019 年 8 月まで県外支援者によるリレーで行われた。復旧復興のフェーズが目覚ましく移り変わる中、2020 年度から基幹相談支援センター活動が開始された。震災から 13 年経ち、街並みは普通に見える様になったが、障がいを持つ当事者への影響はまだ色濃く残っていると感じている。

【セミナー会場案内】 「このゆびとまれ」福島県南相馬市鹿島区西町 1 丁目 35

JR 鹿島駅から：徒歩約 6 分 JR 原ノ町駅からタクシー 20 分

常磐自動車道 南相馬鹿島スマート IC から：車で約 10 分

【懇親交流・宿泊・会場案内】

「いこいの村なみえ」 双葉郡浪江町大字高瀬字丈六 10 0240-34-6161

<https://www.ikoi-namie.com/> JR 浪江駅から：車で 5 分

3 月 2 日（日）オプション自由行動 主な施設等のご案内

東日本大震災・原子力災害伝承館 9:00～17:00 双葉町大字中野字高田 39 0240-23-4402 入館料 600 円

震災遺構 浪江町請戸小学校 9:30～16:30 浪江町請戸持平 56 0240-23-7041 入館料 300 円

東京電力廃炉資料館 富岡町中央三丁目 58 0120-502-957 9:30～16:30 無料

とみおかアーカイブ・ミュージアム 富岡町大字本岡 760-1 0240-25-8644 9:00～17:00 無料

他

参考（会場までのアクセス手段）2024 年 11 月のダイヤです

○JR 常磐線・特急ひたち 東京駅 7:52 発（上野 8:00）…… 原ノ町駅 11 時 32 分着

○JR 東北新幹線 東京駅 7:40 発…… 福島駅 9:10 着 福島交通路線バス

福島駅東口 9:50 発 ……原ノ町駅前 11:51 着

編集委員会連絡先 〒337-0026 さいたま市見沼区染谷 1177- 4 やどかり出版

● 電話 048・680・1891 ● ファックス 048・680・1894 ● 電子メール book@yadokarinosato.org

日本健康福祉政策学会 事務局 〒337-0026 埼玉県さいたま市見沼区染谷 1177- 4 やどかり情報館

● 電話 048・680・1891～1892 ● ファックス 048・680・1894 ● 電子メール kenkouhukushi@yadokarinosato.org